

## エクセル:キーボードショートカットキー

エクセルをより便利にしてくれるキーボードショートカットキーを分かりやすいよう、目的別にまとめました。数回にわけてご紹介しますので、ぜひ試して作業のスピードアップを図りましょう。

### ブックに関するショートカットキー

Ctrl + N	新しいブックを作成します。
Ctrl + F4	選択されたブックを閉じます。
Ctrl + W	
Ctrl + F6	次のブックウィンドウを表示します。
Ctrl + F9	ブックウィンドウを最小化します。
Ctrl + F10	ブックウィンドウを最大化または元に戻します。
Ctrl + F5	選択したブックウィンドウを元のサイズに戻します。
Ctrl + F7	ブックウィンドウが最大化されていない場合は、[移動]が実行されます。
Ctrl + F8	ブックウィンドウが最大化されていない場合は、[サイズ変更]が実行されます。

## PLEASURE NEWS 編集

## 今月の一冊

とてもいい季節ですね。

からりと晴れた日は、部屋の中にいるのがもったいなくなります。あまりにも外が気持ちいいので、自転車に乗る頻度が増えました。カッコいいモノではなく、いわゆる普通のママチャリですけど。颯爽とまではいきませんが、風を切って走るの気持ちいいですねえ。ことに土手沿いの道はいいです。

真冬と真夏は避けたくなる乗り物ですが、この時期だけは最高。

日焼け止めをたっぷり塗って帽子をかぶり、サイクリング気分自転車を走らせるのです。ずっと乗っていると尻が痛くなるので、段差がある時はちょっと浮かせるというコツが必要です。

とまあここまでは健康的なのですが、汗をかいたからか、後で無性にアイスが食べたくなるんです……。

これが克服出来ずに困ってます。



### 「アドルフに告ぐ」 著：手塚 治虫

手塚漫画といえば、かなり以前に「ブラックジャック」を読んだのが最後です。この「アドルフに告ぐ」は、今度見に行く舞台の原作なので手に取りました。

さてこの作品、子ども向け手塚アニメと違ってかなり重たいです。第二次世界大戦中のナチス、ユダヤ人狩り、日本の特高などが絡みあい、ある秘密を巡って、3人のアドルフの物語が進行します。戦争の狂気、偏った思想の怖さ、人を人と思わず殺しあう悲惨さは本当に恐ろしい。文庫版で5巻ですが、じっくり読んだので時間がかかりました。

この本もそうでしたが、手塚作品は数多くあれど、ちゃんと読んだものは少ないです。「火の鳥」、「仏陀」あたりから、読んでみようと思いました。

#### 【内容】

神戸に住むドイツ領事の息子のアドルフは、パン屋の息子でユダヤ人のアドルフを通じて、アドルフ・ヒットラーの秘密を知る。

その秘密とは……!?

第2次世界大戦を背景に、3人のアドルフの運命を描く著者の代表作

